

平成 31 年 4 月 26 日
総 務 省
(一財) 自治体国際化協会

第 13 回自治体国際交流表彰

自治体国際交流表彰（総務大臣賞）は、日本と外国の自治体の姉妹自治体提携等に基づく交流活動のうち、創意と工夫に富んだ取組を行っている団体を表彰し、広く全国に紹介することによって、自治体国際交流の更なる活性化を図り、もって地域の国際化に資することを目的としています。

このたび、次のとおり受賞団体が決定しましたので、お知らせいたします。

総務大臣賞受賞団体

- ・ 滋賀県
- ・ しんしろし 新城市（愛知県）
- ・ 立川・サンバーナディノ姉妹市委員会（東京都）

(添付資料) 資料 1 第 13 回自治体国際交流表彰 受賞団体の取組概要
資料 2 第 13 回自治体国際交流表彰 概要

(連絡先)

総務省自治行政局国際室 臼井補佐、岩瀧、藤中

電 話 : 03-5253-5527 (直通)

FAX : 03-5253-5529

E-mail : kokusai@soumu.go.jp

(一財)自治体国際化協会交流親善課 平尾課長、根立

電 話 : 03-5213-1723 (直通)

FAX : 03-5213-1742

E-mail : shimai@clair.or.jp

第 13 回自治体国際交流表彰 受賞団体の取組概要

・ 滋賀県

交流先	ミシガン州（アメリカ合衆国）
姉妹都市提携年月日	昭和 43 年 11 月 14 日
取組概要	湖のつながりをもとに、1968 年に姉妹県州協定を締結。以降、環境や経済・生活文化を中心とした住民相互の友好親善を推進。県州交流もきっかけとなり、県内市町と州内市郡区も姉妹都市関係を持ちそれぞれ使節団の派遣・受け入れを実施。1976 年以降、県州内でホームステイする高校生相互交流を毎年実施し、使節団交流もあわせてのべ 3 千人以上が往来。また、1989 年には姉妹都市提携 20 周年を記念して、ミシガン州立大学連合日本センターが県内に開設され、日米の学生のべ 8 千人以上が相互の文化や言語を学んでいる。

・ しんしろし 新城市（愛知県）

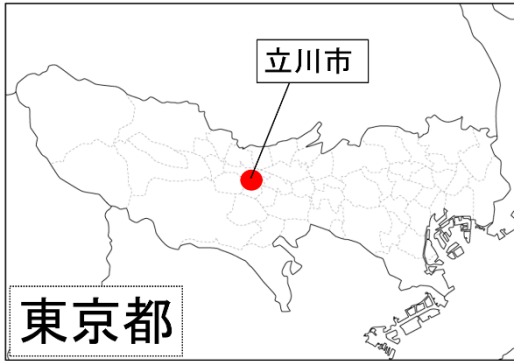
交流先	ニューキャッスル・アライアンス加盟都市
姉妹都市提携年月日	平成 10 年 11 月 12 日
取組概要	新城市の提案により、新城と同じ意味の都市名を持つ自治体に呼びかけ、1998 年から 2 年ごとに「ニューキャッスル・アライアンス会議」を開催。第 6 回からは市民も参加できる現在の形に発展させ、新城市で開催された第 11 回会議（2018 年）では、新城市の市民約 7 千人が参加するとともに、東三河の 38 の企業と外国人参加者が交流する東三河経済交流会も開催。2017 年に開催された加盟都市の若者を対象とした「ユースアライアンス会議」の中での提案を受け、観光 web アプリケーションを開発。

・ 立川・サンバーナディノ姉妹市委員会（東京都）

交流先	サンバーナディノ姉妹市委員会（アメリカ合衆国）
姉妹都市提携年月日	昭和 34 年 12 月 23 日
取組概要	1959 年に姉妹都市提携を締結した翌年、両市民の親善と理解、世界平和達成を目的として立川・サンバーナディノ姉妹市委員会が発足。1962 年からは両市の高校生が里親宅に約 1 ヶ月間ホームステイを行う交換高校生事業が始まり、現在まで継続。派遣生は帰国後に OB・OG で構成する青年クラブの会員となり、翌年以降派遣される学生の支援を行うなど、同市の絆を深める役割を担っている。2003 年にサンバーナディノ郡で大規模な火災が発生した際には立川・サンバーナディノ姉妹市委員会が、2011 年の東日本大震災の際には、サンバーナディノ姉妹市委員会が中心に義援金を集めるなど、相互支援を実施。

(参考) 各市町の位置

○立川・サンバーナディノ姉妹市委員会
(東京都)



○サンバーナディノ姉妹市委員会
(アメリカ合衆国)

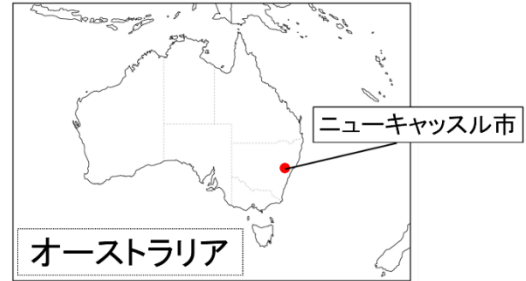


(参考) 各市町の位置

しんしろし
○新城市 (愛知県)



○ニューキャッスル市 (オーストラリア)



○クラリントン市 (カナダ)



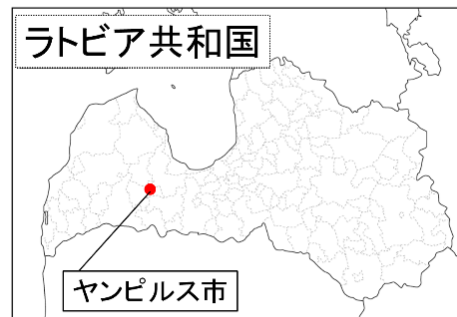
○ニイボーグ市 (デンマーク)



○ノイブルグ市 (ドイツ)



○ヤンピルス市 (ラトビア)



(参考) 各市町の位置

○コタバル市 (マレーシア)



○ノヴェザムキー市 (スロバキア)



○ニューキャッスル市 (南アフリカ)



○ヌシャテル市 (スイス)



○ヘルツェグ・ノビ市 (モンテネグロ)



○ニューキャッスル・アポン・タイン市
○ニューキャッスル・アンダー・ライム市 (イギリス)



(参考) 各市町の位置

○インディアナ州ニューキャッスル市

○ペンシルベニア州ニューキャッスル市 ○ノヴェフラディ市 (チェコ)
(アメリカ合衆国)

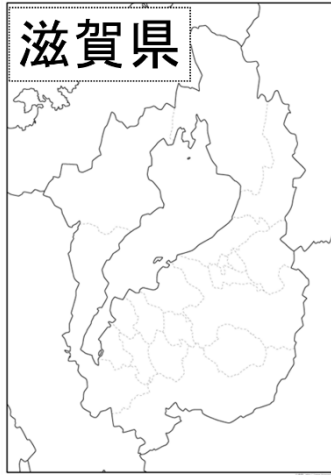


○アハルツィヘ市 (ジョージア)



(参考) 各市町の位置

○滋賀県



○ミシガン州 (アメリカ合衆国)



第 13 回自治体国際交流表彰 概要

1 主催

総務省、(一財)自治体国際化協会

2 表彰団体

日本の自治体と外国の自治体の姉妹自治体提携等に基づく交流活動を行っている次の団体とする。

- (1) 都道府県及び市区町村
- (2) 地域国際化協会、国際交流協会等の民間非営利団体

3 賞の種類及び表彰団体数

総務大臣賞 3 団体以内

4 審査基準

次の(1)～(6)の各項目を基準とする。

- (1) 先進性 他模範となる先進的な取組 等
- (2) 独自性 創意工夫、地域独自の特性を活かした取組 等
- (3) 継続性 活動の継続、効果や実績の定着、(実績は少なくとも)今後の活動の継続性・発展性が期待できる取組 等
- (4) 活発性 活動内容の充実の度合い、頻度 等
- (5) 協働性・連携性 住民や企業との協働、連携 等
- (6) 効果 地域の国際化、地域経済の活性化、地域の知名度やイメージの向上 等

5 選考方法

応募のあった団体及び、他団体から推薦のあった団体について、有識者等で構成する審査委員会(別紙)の審査を経て、総務省と(一財)自治体国際化協会が決定する。

第13回自治体国際交流表彰 審査委員会委員

平成30年12月1日現在

委員長	ナカムラ アキラ 中邨 章	明治大学 名誉教授・学長特命補佐
委員長代理	エノキダ カツトシ 榎田 勝利	愛知淑徳大学 名誉教授
委員	アリタ ミチヨ 有田 典代	国際文化交流協会 事務局長 特定非営利活動法人 関西国際交流団体協議会 理事
委員	イケダ ケンジ 池田 憲治	公益財団法人 全国市町村研修財団全国市町村国 際文化研修所 学長
委員	クニ ヨシコ 久邇 良子	東京学芸大学教育学部 教授
委員	ヨウ イ 孔 怡	株式会社天怡 代表取締役
委員	メンジュ トシヒロ 毛受 敏浩	公益財団法人 日本国際交流センター 執行理事
委員	カザハヤ マサタカ 風早 正毅	総務省自治行政局国際室 室長
委員	サエグサ ケンジ 三枝 健二	一般財団法人 自治体国際化協会 理事